大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2020年第24週(6月8日~6月14日)

今週のコメント

~感染症予防の基本~ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「小児科・眼科定点疾患の報告数 昨年の同時期に比べ、大幅な減少」

第24週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は618例であり、前週比18.4%増であった(2019年 第24週 4,648例、前年比 86.7%減)。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、突発性発しん、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、手足口病の順で、定点あたり報告数はそれぞれ1.67、0.61、0.48、0.10、0.09であった。

感染性胃腸炎は前週比12%増の327例で、南河内2.81、大阪市西部2.10、大阪市南部2.00、泉州1.80、三島 1.65である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は29%増の94例で、泉州0.95、三島0.82、北河内0.69、中河内0.55、南河内0.50であった。

流行性角結膜炎は前週比67%増の5例で、北河内0.33、南河内0.25、大阪市北部0.20、泉州0.17であった。 手足口病は20%増の20例で、大阪市南部0.28、大阪市東部0.20、中河内0.15、大阪市北部0.14であった。

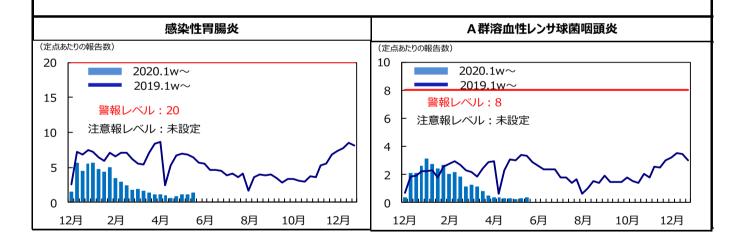


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2020年 第24週6月8日~6月14日)

第24週 の順位	第23週 の順位	感染症	2020年 第24週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2019年 第24週の 定点あたり 報告数	2020年第24週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	1	感染性胃腸炎	1.67	12%增	5.61	10-14歳_17%			
2	2	突発性発しん	0.61	29%增	0.49	1歳_54%			
3	3	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.48	29%增	2.86	20歳以上_17%			
4	6	流行性角結膜炎	0.10	67%增	0.29	20歳以上_100%			
5	5	手足口病	0.09	20%增	10.05	2歳_33%			

(突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。)

第24週のコメント

~レジオネラ症~ 2019年の報告数は133例でした。

全数把握感染症

レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ・ニューモフィラ (Legionella pneumophila) を代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症である。土壌や水環境に、普遍的に存在する菌である。人工環境(噴水等の水景施設、ビル屋上に立つ冷却塔、ジャグジー、加湿器等)や循環水を利用した風呂から発生したレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染する。病型として肺炎型と一過性で自然に改善するポンティアック熱型がある。ヒトーヒト感染はない。健常者も罹患するが、細胞性免疫機能が低下している、乳幼児、高齢者など、喫煙者、大酒家は重篤化する可能性が高い。

<u>感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)</u> レジオネラ症とは(国立感染症研究所)

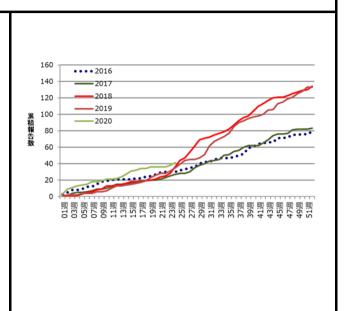


表 2. 大阪府全数報告数 (2020年 第24週6月8日~6月14日)

注意: この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】発生動向調査> 全数報告 をご覧ください。)

(TALLIA OSTENDIA CONTROL CONTROL TALLIA CONTROL CONTRO											
	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	期	二島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数府内累積
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6	2					1		3	24
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	3				1			1	1	41
	急性脳炎	1					1				13
C米可能的完	後天性免疫不全症候群	3			1			1		1	44
5 類感染症	梅毒	9		1		1				7	422
	百日咳	1								1	100
 結核	結核 新登録患者数:96名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 37名)										
(2020年4月分)	(府内累積報告数 493名、内 肺・喀痰塗抹陽性 181名)										
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	2									1787

新型コロナウイルス感染症の集計は、6月8日から6月14日の大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の情報をご覧ください。